

# 将来に継承したい 敷島エリアの魅力

## ばら園

- 別世界のような
- 雰囲気がある
- 噴水と水路の軸線がきれい
- 松林まで視線が抜けていて、繋がりをを感じる
- 前橋市蚕糸記念館がレトロでおしゃれ、文化・歴史を感じる

## 松林

- 自然の特別感がある
- 敷島らしさ、ランドマーク的存在
- 大きな木陰があり、休める・涼しい
- 居心地が良い
- 木漏れ日が美しい
- 歩きやすい
- 奥行きがあって良い
- 適度な起伏で、子供たちが遊べる空間が広がっている
- ばら園と松林が良いつながりとなっている
- 「敷島。本の森」などのイベントも開催されており、雰囲気が良い

## 全体

- 周辺の山々、川に囲まれた風景がある
- 建物の高さが抑えられおり、木々が全体的に広がっているため、建物による圧迫感がない
- 利用者の年齢層が広い
- たくさんの植物、木々、木の実など、自然がいっぱいある
- ちょっとしたところに咲いている花がきれい



アスファルトに描かれたバラ



かわいい魚模様のフェンス

## ポート池

- 四阿などの休憩できる場所がある
- にぎわいを感じる



珍しい門のデザイン (木の模様)

## 浄水場

- 象徴的な水道タンク (配水塔)
- 水道技術の歴史を感じる



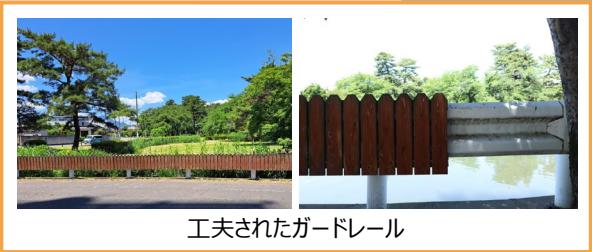
陸上競技場から見える美しい山々

## 園路

- 木が多いため日陰になる場所が多く、広々として歩きやすい遊歩道
- ウォーキング、ジョギング、サイクリングするのに気持ち良い

## 緑地

- 川とのつながり
- きれいに整備された天然芝
- 桜がきれい
- キャンプ場と駐車場の距離が近く、行きやすい
- 堤防はウォーキングやジョギングの人などに多く利用されている



工夫されたガードレール



ちょっとしたものが置けるテーブル付きベンチ  
自然に溶け込んださりげないデザインの石のイス

# 改善点とアイデア

## 水産試験場

- ・ 門などで隔たれていて近寄りづらい
- ・ 何の施設かわからない
- ・ うっそうとしていて怖そう
- ・ 他の施設と距離がある印象をうける

## ボート池

- ・ 水場なのに暑い
  - ・ 池の水が汚い
  - ・ 実際に水と触れられるところが少ない
  - ・ 柵が低く危ない
  - ・ ガードレールが錆びていて、松林の風景の良さを減らしてしまっている気がする
  - ・ 売店が古い、ぱっとしない
- ⇒テラス感があるため、カフェなどがあると良いのでは

## 浄水場

- ・ 疎外感がある
  - ・ 敷地外しか歩けない
- ⇒公園とのあいだに散歩道を整備し、公園と一体感を出せると良いのでは
- ・ せっかくの歴史的価値を生かせていない、実際に使われてこそ意味がある
- ⇒柵がなくギリギリまで行ける、水道タンクを下から見れる、などできると良いのでは



歩道が狭く人通りも少ない



夏場に水がない噴水

## 園路

- ・ 人の視線、日光などでベンチに座りづらい
  - ・ ベンチの配置が機械的、ただ置いている感がある
  - ・ ベンチに統一感がない
- ⇒デザインを統一してはどうか
- ・ 歩道に溝や段差があり、つまづきやすい、自転車や小さい子には危険
  - ・ 一施設利用者と歩行者が入り乱れている、導線がわからない
  - ・ 人中心の歩ける空間を作ってほしい
  - ・ 施設が乱立しており、敷地の広さの割に狭く感じる
  - ・ 園路沿いの建物が全部裏側になっている
  - ・ 施設が使われていない時に照明が少なく、夜暗くて危ない
  - ・ 広場が少ない、あっても目立たない

## ばら園

- ・ 日陰が少ない、木陰がほしい
  - ・ 中央の水路まわりに人が集まらない、休憩する場所もない
- ⇒外側から中を見れる日陰の休憩スペースがあると良いのでは  
前橋市蚕糸記念館を活用して、バラを見ながら休めるカフェがあると良いのでは
- ・ 園内の看板が馴染んでない
  - ・ 入口の標識が禁止事項（ペット・自転車）ばかりで嫌になる
- ⇒ペットも入れればコミュニケーションが生まれるのでは
- ・ バラが咲いていない時に人が集まりづらい
- ⇒実際にライトアップのイベントなども行っているのでは、情報発信・PR方法も含めてもっと工夫できるのでは

## 松林

- ・ 遊具が少なく、小さい子どもたちの遊び場としては限られる
  - ・ 松林のことが説明された看板が腐れていた
  - ・ 道がどこにどう向っているのかわかりにくい
  - ・ 舗装のない道は自然を感じるが、少し歩きにくい
  - ・ 単調で途中からあきる
- ⇒音楽エリアなどもあって良いのでは  
バラ園に向かって動→静（子どもの遊び機能→読書・休憩機能）というようにギャップがあるエリア分けはどうか

## 運動施設

- ・ 周辺道路（歩道・車道）が狭く通りづらい
  - ・ 車の動線と人の動線がとて近く、危ない
  - ・ 運動場に面して駐車場が広がっており、入口が人のためではない印象を受ける、景観の妨げになっている
  - ・ 駐車場と公園のギャップがある（自然とアスファルト）
  - ・ 草木によって遮られており、外が見づらくなっている
  - ・ 溝で道と施設が分断されている
  - ・ 外壁が高く、公園と施設が分断されている
  - ・ 建物の外側周辺がデッドスペースになっている
  - ・ バックヤードが丸見え
  - ・ 施設の未利用時の閉塞感
  - ・ 施設が閉鎖的
  - ・ 立入禁止のコーンなどのデザインが閉塞感
- ⇒フェンスの閉塞感を、デザインや素材でやわらげることができるのでは



中途半端に緑化された壁面

## 全体

- ・ 赤城山、榛名山を見れるエリアが少ない
- ・ 公園外の景色（山・川）が良いが、眺められる場所がない
- ・ 駐車場に囲まれており、入口に正面性がない
- ・ 入り口が限定されている
- ・ 環状に歩ける遊歩道がなく、人々が抜けていきやすい
- ・ 駐車場が狭い・遠い
- ・ 道路で分断されている部分が多い
- ・ 車イスやバギーへの対応があまりできていない
- ・ 人にやさしくない
- ・ 公園と住宅地が柵で仕切られており、連続性がない
- ・ フェンスが多い・シームレスでない
- ・ 休める飲食店が少ない、しっかりと食事のとれるレストランのような店がない
- ・ 植物と建物の寿命・劣化のスピード感の違い

## 緑地

- ・ 道路により公園が分断されていて不便
  - ・ 信号もなく危険
  - ・ 公園利用と生活利用の車が混在している
- ⇒スモールモビリティ専用の道などもあって良いのでは
- ・ 堤防で利根川が見えない、利根川との距離が遠い、
  - ・ 全てが柵で囲われているため入りやすい空間ではない
  - ・ 駐車場が満車で、野球やラグビーをする人たちが停められない